

「ゆめほたる[♠]さとやまわんだふるくらぶ」会則

【目 的】

本会は、国崎クリーンセンター啓発施設において、愛犬家が交流し、自主的に規定を定め、飼い犬のしつけや飼い主のマナーの向上、情報交換を図り、「人と犬が共生できる社会」を目指し、共に活動することを目的とする。

【活動内容】

1. エドヒガン広場を活用したドッグランの円滑な管理運営。
2. 愛犬家同士による情報交換。

【組 織】

本会は、本会の目的に賛同した会員を以って組織する。

【会員資格】

以下の条件を満たす方を会員とします。

1. 本会の目的に賛同し、活動の運営に協力できる方。
2. 入会時の施設利用説明会を受講された方。
3. 啓発施設に特に認められた方。

【役 員】

本会は、次の役員を置き、会を運営する。

- | | |
|-----|--------------|
| 会 長 | 1名（辻） |
| 副会長 | 若干名（善利・浜田） |
| 会 計 | 1名（多田） |
| 監査役 | 1名（平岡） |
| 事務局 | 1名（ゆめほたる 高垣） |

役員は、総会において、会員の中から選任する。

※ 任期については2年とする。ただし、再任を妨げない。

【事務局】

本会の事務局は国崎クリーンセンター啓発施設「ゆめほたる」に置く。

【会 議】

会長は必要により、役員会、臨時総会を招集する。

【事務手数料、維持管理費等】

1. 事務手数料：1,000円（入会初年度登録時）。
2. 維持管理費：2年目以降1,000円（年額）。
3. 各種講座等にかかる費用は内容により別途徴収する場合があります。

【退会する場合】

本人が退会する旨を事務局に申し出ること。

「ゆめほたる♩さとやまわんだふるくらぶ」

◇ ドッグラン利用のルール（予約制・利用料無料）

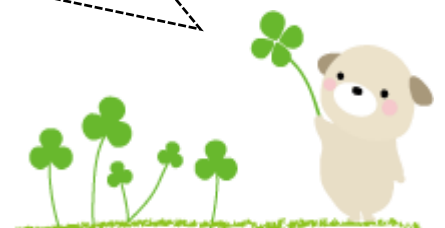
- ① わんだふるくらぶ会員様のみ利用になります。
- ② 利用時間は 9:30-17:00 とします。※入れ替わり時間 30 分。
- ③ 駐車場からドッグランまでの移動は、リード装着を厳守してください。
- ④ ノーリードでの入場は、興奮し危険性がありますので利用不可とします。
- ⑤ 利用者は、開錠、施錠を行ない、利用日誌を書いてください。お散歩グッズ（水、リード、ウンチ袋）をご持参の上、ごみは必ずお持ち帰りください。
- ⑥ 利用者の方は、仲良く譲り合い、自己責任のもとで利用してください。ドッグラン内で生じたトラブルは、直接当事者間で解決してください。当センターや会では一切責任を負いません。
- ⑦ 中学生以下の入場は、保護者の同伴が必要です。特に、乳幼児については十分注意してください。
- ⑧ 利用ルールに従わない場合は、利用をお断りすることがあります。
- ⑨ 全施設内禁煙です。
- ⑩ 敷地内はエドヒガン（桜）が植樹されていますので保護に努めてください。

以下の条件に当てはまる犬は利用をお断りする場合があります。

- 🦴 予防接種が済んでいない犬
- 🦴 発情期のメス犬（前後 2 週間）
- 🦴 他の利用者に恐怖感を与える犬、咬みつき癖のある犬、飼い主を無視する犬
- 🦴 生後 4 ヶ月未満の子犬
- 🦴 当クラブの施設利用説明会に参加されていない方。



交流会が不定期で開催されます。季節の良い第 2 土曜 10 時から 11 時頃（参加費無料）
開催日時は、事務局までお問い合わせ頂く他、ドッグラン内掲示物、またはメールニュースにてご確認ください。（予約不要）



マナーブック

【犬を入場させる時】

犬同士のトラブルが一番起きやすいのは入場時です。先に入場している犬が、後に入ってきた犬を囲み、威嚇し、跳び掛かることがあります。入場時にリードを付けていれば愛犬を他の犬から守ることが出来ます。入場後は、犬が落ちつくまでリードを付けたまましばらく歩かせてください。首輪や胴輪は常時装備させてください。

【初対面の犬同士の挨拶のさせ方】

初対面同志はすぐに放さず、リードを付けたまま挨拶させましょう。

犬同士は、お互いにお尻の臭いを嗅いだりします。ただし、初対面でぐんぐん臭いを嗅ぐのは失礼な行為で、相手を怒らせてしまいます。年上の犬が年下の犬のおしりの臭いを嗅ぐ習性がありますので、上手に挨拶をさせてください。

ドッグランに慣れていない犬は、恐怖のあまり威嚇したり暴れたりすることがありますのであいさつをしている間は、ケンカにならないよう、愛犬から目を離さないでください。

【入場してからの遊ばせ方】

犬を遊ばせて、会話に夢中になる飼い主さん（よく見かける光景です。）は、犬がケンカをしても気づけません。飼い主さんは、愛犬から常に目を離さず、まめに呼び戻して状態をチェックしましょう。遊びに夢中で興奮している犬、むやみに吠え続ける犬、犬を追い回している犬は、必ずクールダウンさせてください。

未去勢のオスの飼い主さんは、嚴重注意をお願いします。唸る、威嚇するなどの徴候が見られた時は、リードに繋いでください。

【他の犬が苦手な犬、ドッグランに慣れていない犬】

犬が苦手な犬に対しては、急に近づいたりしないでください。無理にあいさつをさせないようにしましょう。犬の尻尾が下がっている、背中の毛が逆立っている時は、怖がっている証拠です。恐怖のあまり「そばに来るな！」と言って吠える、威嚇する、咬みつくといった攻撃に出る場合があるので注意してください。

自分の犬が社交的だからといって、怯えている犬や臆病な犬にむかって、ぐんぐん近づいていく愛犬をただ見ているのはマナー違反です。逆に飼い主さんが、怯えている愛犬に対して、「せっかく来たのだから」と無理強いしないようにしましょう。

【犬を退場させる時】

ドッグラン内でリードを付けてから出るようにしましょう。

【ケンカの原因と対応について】

- マウンティングする、執拗に追いかける、しつこく臭いを嗅ぐ、背中に顎を乗せるなどの行為をする時はケンカの原因になりますので、飼い主さんは、これらの兆候が見られたら、自分の犬を呼び戻す、あるいは首輪を掴んで引き離しリードを付けるなどの対応を迅速に行ってください。ケンカを未然に防いで下さい。

- ドッグラン内で遊んでいるうちに自然と群れができ、新しく入って来た犬を数頭で囲むことがあります。特に顔なじみの犬が集まった時や多頭飼いの犬は群れ意識が強くなります。ドッグランの雰囲気が落ち着くのを待ってから放すようにしてください。

- ケンカが始まってしまったら、絶対に手で犬を捕まえようとしないでください。必ず咬まれます。同じ位の大きさの犬同士であれば決して慌てず、水をかける、バッグで叩く、犬のお腹に足を入れてひっくり返すなどをして、引き離し、犬を落ち着かせてからリードを付け一時退場してください。乱暴なようですが飼い主さんの怪我を防ぐためでもあります。

- 大型犬と小型犬のように体格の違う犬同士のケンカの場合は、小型犬の生命が危ぶまれる事がありますので、大型犬の飼い主さんは身体を張ってでも、直ちに犬を引き離してください。犬が落ち着いてからリードを付け一時退場してください。

- ケンカが始まると他の犬たちも興奮して集まってきます。ご自分の犬が加わらないよう、すぐにリードを付けドッグラン内が落ち着くのを待ちましょう。

- ボールやおもちゃの取り合いでケンカになることも少なくありません。ボールやおもちゃに執着心のある犬の飼い主さんは、他の犬の様子を見ながら遊ばせてください。

- ケンカの当事者は一旦ドッグランの外に出てください。飼い主さんや犬が怪我をした場合は、当事者間でよく話し合っ解決してください。



愛犬が安全に楽しく、気持ちよく利用できるように皆様のご理解・ご協力を宜しく
お願いいたします。

